

# Re&Go<sup>®</sup>

東京都環境局

プラスチック資源循環に向けた

革新的技術・ビジネス推進プロジェクト

最終報告書（公開版）

2026.6.2

ドリンク用リユース容器のシェアリングサービス

実装化 Re&Go

NISSHA 株式会社

## 1. 事業の狙い

東京都の「革新的技術・ビジネス推進プロジェクト」事業協定に基づき、使い捨て容器に伴う環境負荷の低減を目的に、使い捨て容器をリユース容器へ置換するサービス「Re&Go」の調査分析事業・実証事業・実装化・事業着手支援事業を令和3年から実施した。

## 2. 実施範囲・期間

対象エリア	東京都内(千代田区・渋谷区中心)	*ほか名古屋市、広島市 等
業態	カフェ、コンビニ、オフィス等	
期間	2021年11月～2026年1月	

## 3. 主要成果

総利用数 157,975 個、返却率 99.2%、廃棄物削減量 約 1,580kg\*

\*使い捨てカップ・蓋の重量を 10g/カップとして算出

## 4. 課題認識

事業拡大に向けた主な課題は、「利用率のさらなる向上」と「コスト最適化」である。特に、消費者の行動変容に過度に依存しないサービス設計の重要性が明らかとなった。

## 5. 事業終了・まとめ

本事業を通じて、リユース容器サービスの社会実装に向けたビジネスモデルおよびオペレーションに関する有効な知見を獲得した。あわせて、都市部における利用拡大、ユーザーデータの蓄積、運用課題の抽出と改善など、今後の展開に資する重要な成果を得た。

これらの成果および利用企業側のコスト構造を踏まえ、今後の社会実装のさらなる拡大に向けては、カフェチェーンなど容器提供事業者が主体となるモデルが有効であるとの結論にいたった。

以上を踏まえ、当社による「Re&Go」サービスの提供は2026年1月をもって終了するが、本事業で得られた知見は、今後のリユース容器の普及と循環型社会の実現に向けて広く活用されていくことが期待される。

なお、本事業は当初の目的を達成したものと評価している。